

イノシシ年が明け、早いことに猟期も残りわずかとなりましたが、成果はいかがでしょうか？

最近イノシシが賢くなって仔は獲れても大物がなかなか獲れないという話をよく聞きます。イノシシも賢いが人間のほうがさらに上のはず。あきらめずさらなる工夫でがんばりましょう。
遅くなりましたが本年もご指導、ご愛顧のほどよろしくおねがいいたします。

《情報の広場》



写真) 多良木のシシ市にて
競り待ちのイノシシ

《その1》福岡県遠賀郡岡垣町 K・Kさん
郊外の丘陵地にある林地にイノシシが出没し、足跡や掘り返しが見られたので、その周辺にワナを仕かけたところ約40キロと50キロのイノシシを2頭捕獲されたそうです。

《その2》福岡県宗像市獏友会
ワナ設置からわずか10日で約30キロのイノシシを1頭捕獲されたそうです。

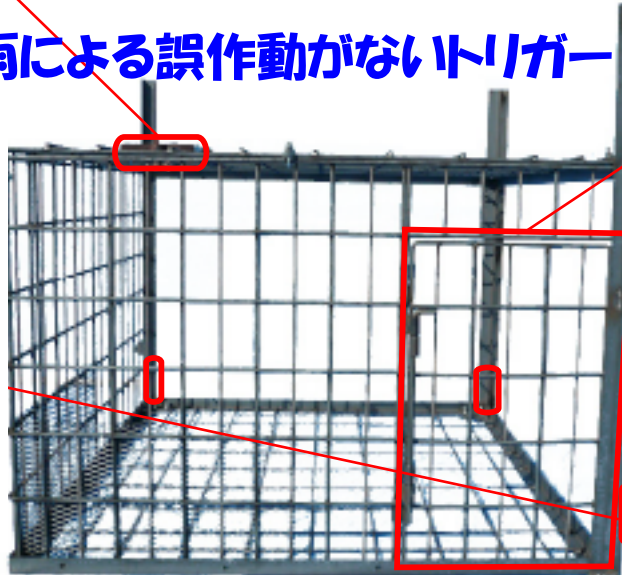
さらなる進化を遂げた シシトレールタイプ1 (改良型)

進化① イノシシの移し換えが
容易にできる子供脱出口

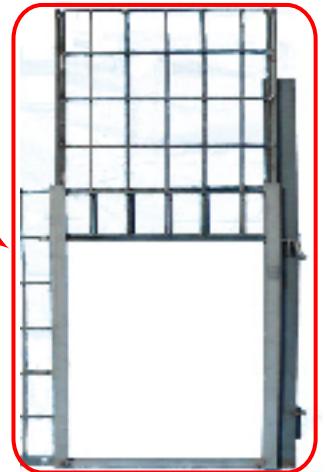
進化② 鳥や風雨による誤作動がないトリガー



上写真) ロック部拡大



※ 基本は上写真の(扉式、約40cm×70cm)ですが、特注で下写真のような(落し戸式)にもできます。



**イノシシが警戒する
箱ワナ天井部をスッキリ**

進化③ 天井のトリガーシステムを単純小型化、目立たなくした

進化④ 落し戸のロックを箱ワナ底部にもってきた

進化⑤ 落し戸のレール部の長さを約15cm短くした

開発中の運搬用小型オリに移せばそのままセリ市に持っていきます。
これにも一工夫してます。
お楽しみに！